

医学生物学電子顕微鏡技術学会  
第32回学術講演会および総会

“医学生物学電顕技術の原点 -基礎を再考する-”



会期： 2016年5月20日(金)～22日(日)

会場： 日本大学医学部  
「臨床第2講堂・リサーチセンター4階」  
東京都板橋区大谷口上町 30-1

主催 医学生物学電子顕微鏡技術学会  
Japanese Society of Electron Microscopy Technology for Medicine and Biology  
学会ホームページ <http://emtech.jp/>

# I. 第 32 回学術講演会開催にあたり

本学会は、今年で創立 33 周年を迎えることができましたが、これも学会員各位および関係者のご活躍の賜物と深く感謝しております。おかげさまで本年も、学術講演会を来る 5 月 20 日～22 日に日本大学医学部で開催する運びとなりました。

電子顕微鏡技術は、これまでも科学の進歩に大きく貢献し日進月歩の発展を遂げています。しかし何事にも言えることですが、時には基礎に立ち返って見直してみることが更なる飛躍に繋がるのではないのでしょうか。そこで今年のテーマは「**医学生物学電顕技術の原点 -基礎を再考する-**」とし、これから電子顕微鏡技術を学ぼうとする若手技術者や研究者にとって役に立つ内容を盛り込むこととしました。これはまた、一定の技術を身につけた方にとっても更なるステップアップに役立つものと確信しております。

また同時に「こども電顕写真展」も併せて行います。本学会は、活動理念の一つである「社会貢献活動」の一環として、未来の科学者育成のため小・中学生を対象とし電子顕微鏡を用いたミクロの体験観察会を各地で開催しています。そんな子供達が撮影した電子顕微鏡写真を展示し、子供の目から見た生物のミクロの世界を楽しんでいただければと考えています。

今回は特別講演を一般公開とし、学会に参加された先生方だけでなく、こども電顕写真展の見学に来られた一般の方々にも、お子様とご一緒に無料で楽しんでいただけるようにしました。講演Ⅰでは、探検家の関野吉晴先生（医師、武蔵野美術大学教授）による「グレートジャーニー -地球を歩いて見たこと、聞いたこと、考えたこと-」、講演Ⅱでは佐々木正己先生（玉川大学名誉教授）による「顕微鏡でみる昆虫の世界 -その構造とはたらきの見事なリンク-」をご講演いただきます。地球から昆虫のミクロの世界まで、壮大なドラマをお楽しみ下さい。

シンポジウムではⅠが「電子顕微鏡の基礎：上手く使うためのポイント、条件設定から撮影のコツまで」、Ⅱは「電顕試料作製の基礎と工夫、勘所」と、いずれも基礎的なテーマを取り上げ、Ⅰの透過電顕・走査電顕・集束イオンビーム加工装置等の取り扱いから、Ⅱでは TEM・SEM の試料作製、免疫電顕・急速凍結、生体適合性材料と組織の観察方法など、若手技術者や研究者に役立つ内容としました。

教育講演は大野伸一先生（山梨大学名誉教授・帝京科学大学医療科学部教授）にお願いしました。「若手电顕技術者と研究者へのメッセージ：形態学の夢は永遠！！」のタイトルで、生体内凍結技法といった急速凍結技術を駆使し“生きた動物の細胞や組織の病態解析”など先生の 50 年間にわたるご研究のお話を伺い、今後の研究や電顕業務に役立つ勇気とパワーをもらおう、といった企画を組みました。

会員、非会員を問わず、これから電顕技術を学ぼうとしている初心者からベテランまでできるだけ多くの皆様に、ぜひ一般演題に応募いただき、本学術講演会が皆様のご研究、また電子顕微鏡技術のさらなる発展の一助になることを実行委員会一同、切に願っております。

医学生物学電子顕微鏡技術学会 第 32 回学術講演会実行委員会

会長	逸見 明博
副会長	洲崎 敏伸
実行委員長	本間 琢
実行委員	一同

## II. 第32回学術講演会および総会のご案内

テーマ：医学生物学電顕技術の原点 -基礎を再考する-

会期：2016年5月20日(金)～22日(日)

会場：日本大学医学部臨床第2講堂・リサーチセンター4階

## III. 会場のご案内

受付	：	医学部臨床講堂 エントランス
講演会・総会会場	：	医学部臨床第2講堂
ポスター会場	：	リサーチセンター4階ホール
こども電顕写真展会場	：	
商業展示	：	リサーチセンター4階ホール
喫茶コーナー	：	リサーチセンター4階ホール
昼食	：	学外（徒歩5分～10分）にて飲食店が数店舗あります。会期中の弁当の予約販売は検討中です。
懇親会会場	：	

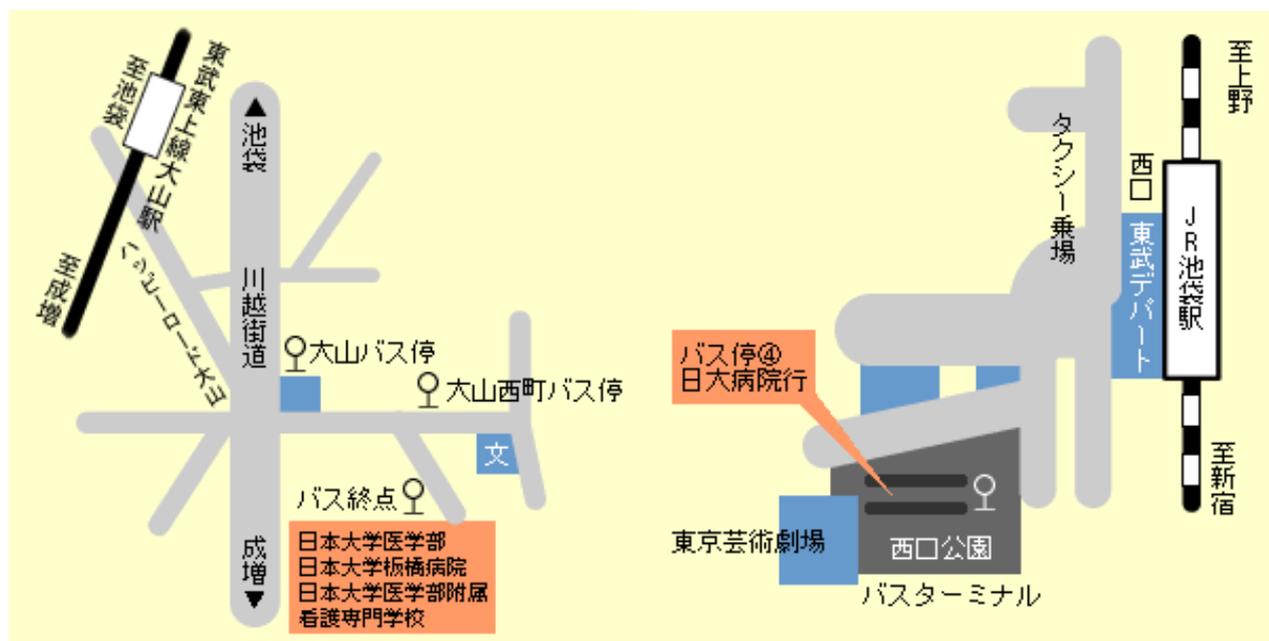
## 日本大学医学部キャンパスマップ



## 会場へのアクセス

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1 日本大学医学部

交通アクセス <http://www.med.nihon-u.ac.jp/access.html>



### 1. 東武東上線の場合

池袋駅より各駅停車（3・4番線）にて大山駅（5分位で到着）下車、大山駅より日大医学部まで徒歩15分位（上記略図参照）

### 2. バスの場合

池袋駅西口より国際興業バス4番線の日大病院行きにて終点下車（25分位）（上記右側略図参照）通勤時間帯には5～7分間隔で運行  
時刻表は国際興業バスHPで検索下さい。

### 3. タクシーの場合

池袋駅西口より日大医学部（又は日大板橋病院）まで20分位

### 4. 営団地下鉄の場合

有楽町線にて千川駅下車、徒歩20分位

## IV. 企画内容

- 一般演題 : 口演発表、ポスター発表 募集中 (V. をご参照下さい)
- 特別講演 I (一般公開) :  
「グレートジャーニー、地球を歩いて見たこと、聞いたこと、考えたこと」  
関野吉晴 (探検家、医師、武蔵野美術大学教授)
- 特別講演 II (一般公開) :  
「顕微鏡でみる昆虫の世界 -その構造とはたらきの見事なリンク-」  
佐々木正己 (玉川大学名誉教授)
- シンポジウム I :  
「電子顕微鏡の基礎 : 上手く使うためのポイント、条件設定から撮影のコツまで」
- シンポジウム II : 「電顕試料作製の基礎と工夫、勘所」
- 教育講演 : 「若手電顕技術者と研究者へのメッセージ ; 形態学の夢は永遠 !!」  
大野伸一 (山梨大学名誉教授・帝京科学大学教授)
- 受賞講演 : 学会賞技術部門、学会賞応用部門 (予定)
- こども電顕写真展
- 商業展示 : 展示コーナーにて各種の情報がえられます。
- 懇親会 : 参加者間の交流の場として是非ご出席下さい。

## V. 一般演題募集要項

### 1. 発表形式

#### (1) 口演発表

- 発表時間は、10分 (口演7分、討論3分) です。
- 発表は発表者が持参した PC を使用して投影します。
- スライドは Microsoft Office PowerPoint などで作製し、動作確認したものをご使用下さい。
- 発表には Macintosh も使用できますが、接続アダプターをご持参下さい。

※口演発表については、時間の兼ね合いでポスターへの変更をお願いする場合があります。

(2) ポスター発表

- ポスター掲示用のパネル（内寸）は、横 83 c m、縦 164cm となります。
- パネル版と押しピンなどを準備致します。
- 上部 30cm に演題名、演者名、所属を記載し、代表者の顔写真をお張り下さい。
- 1 分間スピーチ用のスライドもご準備下さい。

2. 演題申込み

申し込み方法：学会ホームページ 第 3 2 回学術講演会総会開催のご案内 (<http://emtech.jp/event/index.html>) から一般演題申込み用紙.doc をダウンロードし、記入後、e-mail または郵送して下さい。送信・送付先の詳細な情報は演題申込み用紙に記載されております。

予稿集用原稿：

予稿集用原稿は、下記の書式に従って作製して下さい。作製した原稿は e-mail にて、[32gakujutu@emtecj.jp](mailto:32gakujutu@emtecj.jp) までご送信下さい。

一般演題発表者は、A4 版 1/2 頁（以下に準拠して下さい）。  
特別講演、教育講演、シンポジウム講演は、3 頁以内。

演題名 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
<1 行空ける>
電頭 太郎 <sup>1)</sup> 、走査 花子 <sup>2)</sup>
所属 <sup>1)</sup> 、所属 <sup>2)</sup>
<1 行空ける>
. . . . .
フォント：MS ゴシック、サイズ：12、42 文字、15 行まで

~~演題〆切り：平成 2 8 年 3 月 1 9 日（土） 必着~~  
演題〆切りを下記に延長しました。  
：平成 2 8 年 4 月 9 日（土） 必着

### 3. 学会会誌原稿提出について

後抄録を発刊しますので、会誌原稿をご準備下さい。

#### ① 総頁数

一般演題：仕上り 1 頁。

教育講演およびシンポジウム：仕上り 2 頁。

特別講演：仕上り 3 頁。

#### ② 体裁等

学会投稿規定（学会誌黄色の頁または学会ホームページ参照）に準じて記載し、投稿原稿は 1 部、図と表 1 部、デジタル原稿ファイル（CD に記録）1 部ならびに打ち出し原稿のコピーを学会当日受付に提出して下さい。

**※図と表等は白黒写真でお願い致します。**

第 3 2 回学術予稿集用の原稿とは異なりますので、必ずご準備下さい。

ご不明な点はお問い合わせ下さい。

### 4. お問い合わせ先

第 3 2 回学術講演会 実行委員会事務局

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野

Tel：03-3972-8111 (ext. 2256 「医局」)

FAX：03-3972-8163

電子メールアドレス [32gakujutu@emtech.jp](mailto:32gakujutu@emtech.jp)

実行委員長 本間 琢

## VI. 参加登録

1. 登録資格： 会員、非会員を問いません。

2. 参加登録方法： 学会ホームページ 第 3 2 回学術講演会および総会開催のご案内 (<http://emtech.jp/event/index.html>) から講演参加登録用紙.doc をダウンロードし、記入後、e-mail にてご返信下さい。

医学生物学電子顕微鏡技術学会第32回学術講演会および総会 2016年 月 日  
講演会参加登録用紙

フリガナ

氏名 \_\_\_\_\_  会 員 会員番号 \_\_\_\_\_

非会員

学生・大学院生

※会員、非会員、学生・大学院生の種別は必ずご記入下さい。

所 属 \_\_\_\_\_

所属住所（連絡先） 〒 \_\_\_\_\_

電話番号（連絡先） \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

懇親会（内を チェックして下さい） 参加 , 不参加

参加費ならびに懇親会費は、下記の指定銀行へ振込をお願いします。なお、振込手数料は、振込者負担でお願い致します。入金確認後、正式登録となります。当日、払込表の写しをご持参下さい。なお、ネット銀行送金にて払込表がない場合は、事前にご相談下さい。

3. 参加費ならびに懇親会費

**事前登録（4月9日まで）**

**（4月10日以降）**

※登録〆切り日を3月19日から変更しました。

会 員	7,000 円	9,000 円
非会員	9,000 円	11,000 円
学 生	3,000 円	5,000 円
懇親会費	5,000 円	6,000 円

振込先：三菱東京UFJ銀行

店番号：187（大山支店）

口座番号：0201529

いせいでんけん32がくじゆつ たいかいちょう へんみあきひろ

口座名義： 医生電顕32学術 大会長 逸見明博

事前登録は、2016年3月19日（入金確認）までとなります。3月20日以降に送金の場合は、当日登録となりますのでご了解下さい。

**事前〆切：2016年4月9日（土）必着**

必要事項に記入後、[32gakujutu@emtech.jp](mailto:32gakujutu@emtech.jp)までメールにて登録をお願いします。

参加-受付番号： \_\_\_\_\_

※今回、ご登録戴いた電子メールアドレスを今後の本学会主催の事業案内に使用不可の場合は、枠内にチェックして下さい。 今後の開催案内情報通信、非承諾

2016年 年 日

医学生物学電子顕微鏡技術学会 第32回学術講演会および総会

一般演題申し込み用紙

発表形式： 口演,  ポスター

- 口演発表は発表者が持参したパソコンを使用して投影します。Microsoft Office PowerPointなどで作成し、予め動作確認を行って下さい。
- Macintosh Office PowerPointは使用できませんのでご了承下さい。
- 展示パネルの大きさは、後日更新します。

演題名：

---

演者氏名：

---

演者所属：

---

発表者氏名：

会員番号：

---

所属先住所：

---

メールアドレス：

電話番号：

---

※切：2016年4月9日（土）必着

※ 必要事項に記入の上、メールまたは郵送でお願いします。

第32回学術講演会 実行委員会事務局

〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町30-1

日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野

Tel：03-3972-8111 (ext. 2256「医局」) FAX：03-3972-8163

参加登録問い合わせ電子メールアドレス：[32gakujutu@emtech.jp](mailto:32gakujutu@emtech.jp)

演題-受付番号：

---

## 実行委員会

- 会 長：逸見明博 (日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野・  
日本大学病院病理診断科)
- 副 会 長：洲崎敏伸 (神戸大学大学院自然科学研究科)
- 実行委員長：本間 琢 (日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野)
- 事務担当：家守玉美 (日本大学医学部病理学分野)
- 実行委員 (五十音順)
- 石毛俊幸 (日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野)
- 佐々木千鶴子 (聖マリアンナ医科大学大学院電子顕微鏡研究施設)
- 佐野 誠 (日本大学医学部病態病理学系人体病理学分野)
- 地家豊治 (日本大学医学部総合医学研究所医学研究支援部門)
- 鈴木正則 (虎の門病院病理部電子顕微鏡室)
- 関 啓子 (東京慈恵会医科大学基盤研究施設・分子細胞生物学)
- 田村友樹 (東京医科歯科大学医学部附属病院病理部)
- 中澤英子 ((株)日立ハイテクノロジーズ 科学・医用システム事業統括本部)
- 広瀬治子 (帝人(株)構造解析センター)

主催：医学生物学電子顕微鏡技術学会

後援：日本大学医学部同窓会